

令和3年12月号

算数・数学チャレンジクラブだよ!

(公財) 金沢子ども科学財団

〒920-0865 金沢市長町3丁目3番3号
Tel076(221)2061 Fax076(221)2062
e-mail kodomokagaku-z@kanazawa-city.ed.jp



2021年も残り1カ月余り
コロナに苦しんだ1年にどう
成長できたのかをカンガエル

間もなく師走に入り、今年も残りわずかです。この一年間、熱心に講座に通いよく頑張りました。今回は大切なお知らせがあります。

①今後の予定 ②12月19日の特別講座 ③第2回思考力検定申込み ④令和4年度継続申込みです。しっかり読んで間違いのないように確認しましょう。

中学3年生は残りわずかです。最後まで「数学する心」を楽しんでください。皆さん、風邪等ひかないように気を引き締め、よい年末をそして新年を迎えましょう。

今後の予定とお知らせ

①今後の講座の予定(通常の講座時間は 10:00~11:45)

月	小学5年生	小学6年生	中学生	オリンピック支援
11月後半と12月	12月4日(土) A組 アルゴゲーム B組 秘宝伝 二進数 12月11日(土) A組 プログラミング B組 ルービックキューブ	11月27日(土) 二進数サイコロ 12月18日(土) B組のみ ペントミノ	11月28日(日) 中1 数学と身の回りの生活 中2 継り立て問題 中3 音楽と数学 12月19日(日) いもいも特別講座 講師:栄光学園 井本 陽久 先生	12月12日(日) オリンピック支援講座 12月19日(日) いもいも特別講座 小学生のオリンピック講座 支援生の参加はできません
1月	1月8日(土) A組 秘宝伝 二進数 B組 立体4目並べ	1月22日(土) 三角形の数・四角形の数	1月30日(日) 中1 循環小数からのプレゼント 中2 折り紙と数学 中3 未定	1月23日(日)
2・3月	2月19日(土) 10:00~ 第2回思考力検定			
	2月5日(土) 閉講講座 4色問題に挑戦 終了式	2月12日(土) 閉講講座 あてっこゲーム 修了式	2月27日(日) 変更の可能性あり 閉講講座 未定 修了式	2月20日(日) 3月13日(日) 変更の可能性あり 閉講講座・修了式

② 12月19日(日) 特別講座について (10月号にも掲載)

《 いもいも特別講座+中学生のオリンピック支援講座開催 》

*日時:12月19日(日) いもいも特別講座

*場所:4階大集会室 *時間:受付 9:30~ 9:45 講座 10:00~11:45

12月19日に中学生特別講座(兼 オリンピック支援講座:中学生のみ)を実施する予定です。講師は『いもいも教室』主宰の井本陽久(いもと はるひさ)先生です。

その時の会場についてお知らせします。中学生のチャレンジクラブ員と中学生のオリンピック支援講座員を合わせると、約100名になります。このコロナ禍の中、4階大集会室の定員は70名で100名は入れません。そこで、当日受付の先着順で70名を4階大集会室に、後から受付となった30名は、3階学習室2&3で、オンラインリモートで受講していただきます。どうか事前にご了承のほどお願いします。

講座自体が全てオンラインになったり中止になったりする可能性もあります。詳細は決まり次第お知らせしますが、突然の変更もあり得ることをご理解ください。新しい情報は財団のウェブページのイベントカレンダーに更新して掲載しますので、随時ご確認ください。

③ 思考力検定について

(ア) 11月6日(土) 第1回 思考力検定実施済み

当日は満点賞を目指し35名が挑戦しました。挑戦者には、賞状と結果を12月末までにお渡しします。

(イ) 2022年2月19日(土) 第2回 思考力検定の申込み

希望者は、代金を持参して長土塀青少年交流センター3階財団事務局松原まで申し込んでください。その場で申込書を書いていただきます。チャレンジクラブ員弟妹であれば一緒に申込み可能です。1月5日(水)から受付を始めます。**最終締め切りは1月14日(金)**です。原則平日の火曜日から金曜日の朝9時から午後3時まで受け付けます。1月14日(金)以降は受け付けられませんので、ご了承ください。受検級の目安は以下の通りです。

受検級	受検級の目安	実施時間	3級	中学3年程度	60分	4級	中学2年程度	60分
5級	中学1年程度	60分	6級	小学6年程度	50分	7級	小学5年程度	50分
8級	小学4年程度	45分	9級	小学3年程度	45分	10級	小学1~2年程度	45分

検定料は、3級：3000円、4級：2500円、5~10級：2100円です。お釣りのないように。

④ 令和4年度の算数・数学チャレンジクラブの継続申込みについて

令和4年度の算数・数学チャレンジクラブの**正式な継続申込みあるいは退会申し込みを財団サイト**で行います。今回は教室の割り振りのための調査でしたが、今回は正式な受付となります。金沢子ども科学財団の継続意向調査のサイトに入り、メールアドレスを送信します。財団から送られてきたメールから申込みフォームを開き、説明をよく読み必要事項を記入して送信してください。**受付期間は、12月22日(水)から1月24日(月)です。1月25日(火)になると申込みサイトが閉鎖されますので、それまでに中学3年生以外の全員が必ず送ってください。**電話やFAX、個人メールでの申込みはできません。小学6年生は中学校の様子が分からずどうしようかと迷うと思いますが、「算数(数学)が好き!!続けてやってみたい!!」という気持ちが少しでもある人はまずは続けましょう。「継続は力」です。

11月講座から



算数・数学チャレンジクラブには、多くの大学生が補助指導員として参加しています。年間1~2回程度、複数で講座を担当してもらっています。大学のゼミで研究した内容や教育実習で実践した内容や日頃から興味のある内容等、深みのある面白い講座があります。11月は5年生のクラスで学生さんによる講座『立体四目並べに挑戦』を実施しました。**縦と横に並べる五目並べに高さ**の条件も入れて、四目を立体的にそろえます。斜めにそろったり、階段状にそろったり、対角線上にいつの間にかそろっていたりしてビックリすることもありました。若い学生さんたちの熱い講座は大変好評でした。



11月半ばに、延期となっていた『ポリドロン』の講座がありました。4色8種類の幾何学的な形(三角形や四角形)をはめ合わせて立体的な造形物にしていきます。基本的な正多面体以外に、組み合わせたり重ねたりすることで、児童はオリジナルな立体を作り上げていました。“オイラーの公式”という正多面体に関する式を最後に学ぶのですが、多面体に関する新公式を編み出す児童が出現して、講師もとても驚いていました。創造的な楽しい時間が展開されました。